

## 境界線上のトリックスターを目指して

年来私は境界線上に揺れ動くような創作を行ってきて、クラシック音楽の陣容からもポピュラー音楽の陣容からも、仲間ではない、異端の存在として見られているようでした。どちらでもありどちらでもない者として、コウモリみたいな存在だと自覚していました。

それぞれのカテゴリの共同体の中心からは遠く離れた周縁で、彼らにとっては異界とも見える他ジャンルを気まぐれに素速く越境するこのスタイルは、そういえば、人類学で言うトリックスター=はみ出し者=いたずら者に該当するものとも言えます。

トリックスターの「善い機能」の側面としては、異なるもの同士を組み合わせ、従来の文脈をいったん解体・刷新して新しい意味を生み出しうるという点です。トリックスターは型にはまり硬化しがちな日常的な社会に刺激を与え、活性化させることができます。

このコンサートで私が実現したいと思っているのは、音楽の多ジャンルを渡りながらそれらを相対化していき、違いと同一性を発見し、音楽文化の本来の多様性と豊穡さを示しつつ、さらには「音楽」についての根源的な問いがついには生起するような、そんな場です。コンサートは本来、非日常的な祝祭であり、この非日常的な場所とささやかな時間が、お聴きに来られた方々の日常生活に幾らかでも活力をお贈りすることができればこんな幸せなことはありません。

この場所で奏でられる音楽が、さらに人と人をつなぎ、新たな関係性を生み出していってくれますように。

コンサート「周縁のポエティカ」実行委員会代表/作曲担当 タナカノブヨシ

TANAKA Nobuyoshi

1969年北海道苫小牧市生まれ。北海道教育大学函館分校卒。

独学で音楽を学び、コンピュータで楽曲を制作、インターネット上に無料で作品発表を続けている。生楽器向けの作品はしばしば国内外のクラシック演奏家によって演奏されている。これまでに海外で初演された楽曲は「ピアノ、エレクトロニクスとボーカロイドのためのコンチェルティーブ」(アメリカ)、「ヴァイオリンとエレクトロニクスのための時の生成」(エクアドル)、「無伴奏ヴァイオリンのためのDraco」(イタリア)、「フルートとマンドリンのためのWind Passage」(ロシア)など。

今回のコンサートでカタカナの名前で通しているのは「恥ずかしいから」。

北海道作曲家協会会員。

本の虫。頻脈。

### 会場アクセス

会場のルーテルホールには屋内駐車場があります。交通機関でJR札幌駅に来られた方は、地下鉄南北線「真駒内方面」に乗り、「大通」駅で降ります。大通駅の「1番出口」が最もルーテルホールに近いようです。



Googleマップ▶

### チケット購入

本コンサートのチケット(3,000円)を購入する方法はいくつかあります。

- (1) チケットぴあ
- (2) 道新プレイガイド
- (3) 札幌市民交流プラザチケットセンター
- (4) いずれかの出演者とお知り合いの場合、チケット「とりおき」を依頼する
- (5) 当日会場の受付で購入する(残席がある場合)

チケットぴあの購入ページ▶



(1) (2) 共にオンラインで購入し、自宅へ配送してもらうことが可能で、セブンイレブン、(1)はファミリーマート、(2)はセイコーマートでも発券できますが、別途手数料がかかる場合があります。

(4) の場合は当日会場の受付でお名前を言い、料金を払ってチケットと引き換えて下さい。

(1) (2) (3) のチケット販売は6/3-9/21までです。

### オンライン配信

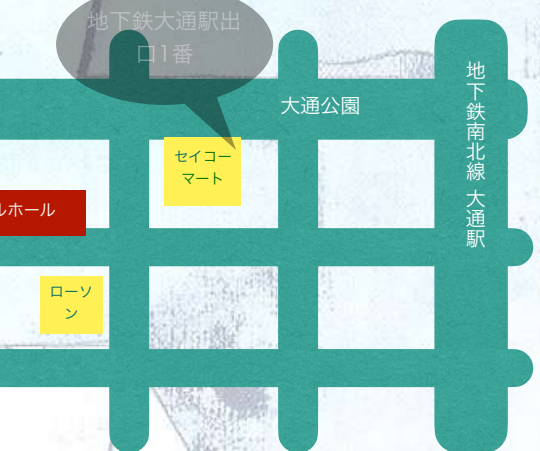
「ツイキャス」によりコンサートの動画を1,000円で有料配信します。9/23当日の13:00からのリアルタイムおよび、コンサート終了後は録画されたものを10/7までの期間、何度でも視聴できます。

モバイル回線での配信となるため、若干動画に一部乱れが生じる場合がありますことをあらかじめご了承ください。

なお、ツイキャスの有料配信チケットを購入するためには、ツイキャスのアカウントの登録(無料)が必要で、視聴はスマホ・タブレット・PC等で可能です。



ツイキャス有料配信の  
チケット販売ページ▶



### 公式ウェブサイト

「周縁のポエティカ」サイト▶

お問い合わせ先：  
nt.signes@gmail.com  
090-3898-8003 (タナカ)

